

はびきの市民大学情報誌

はびきの市民大学だよ

はびきの市民大学公開講座

「ことばで遊ぼう！」

昨年とても好評だった「ことばで遊ぼう！」講座ですが、今年も小野先生に開講していただけることになりました！今月号では、「ことばで遊ぼう！」講座の紹介を小野先生にいただきました。



【講師】
大阪教育大学
教授 小野恭靖

1958年、静岡県生まれ。大阪教育大学教育学部教授。専門は日本歌謡史、ことば遊びの史的研究。著書には『戦国時代の流行歌』（中公新書）、『ことば遊びの文学史』（新典社）、『さかさことばのえほん』（鈴木出版、第57回産経児童出版文化賞のうちフジテレビ賞を受賞）などがある。また、NHK大河ドラマの歌謡監修を務めるほか、NHK教養バラエティ番組『日本人のおなまえっ！』や『ラジオ深夜便』『私の日本語辞典』にも出演。

【小野先生よりコメント】

昨年に引き続き小学生から一般の大人の方までを対象とした講座「ことばで遊ぼう！」を8月10日（水）に開催いたします。この講座では最初に「判じ絵」という絵をもとに「しゃれ」で解くことば遊びについて学びます。次に「アナグラム」「回文」ということば遊びについて学びます。そして、それぞれのことば遊びのクイズに挑戦していただきます。たとえば「判じ絵」クイズであれば、目が描き入れられた鈴の絵で「すずめ」という鳥の名、歯と上下逆さまの猫の絵で「はこね」という地名を答えます。講座の最後には、ひとつの「回文」をもとにして絵を描いていただきます。

ことば遊びは昔から伝えられてきた日本の伝統文化のひとつです。この機会に日本語のことば遊びの楽しさを味わうとともに、国語力やコミュニケーション力をアップさせましょう。

なお、宣伝となりますが、「ことばで遊ぼう！」講座の2日後の8月12日（金）からは平安時代成立の『大和物語』に収められた和歌伝説を紹介する6回の講座が始まります。そこには有名な姥捨山伝説や男女の三角関係のお話などがあります。こちらも乞うご期待です！

【日時】2022年8月10日(水) 10:30~12:00

【場所】LIC はびきの3階 視聴覚室

【定員】30人 ※先着順 【対象】小・中学生(大人も受講可)

【申込方法】来館・電話・FAX 【申込期間】6月10日(金)~8月7日(日)

【受講料】500円 【支払方法】来館・銀行振込



小野先生のコメントにもありますように8月12日(金)より下記日程で、『大和物語』の講座を開催いたします。申込受付は、6月6日(月)から開始いたします。

⑭『大和物語』の和歌伝説		金曜 1限 10:30~12:00
1	8/12	『大和物語』の和歌伝説① -生田川伝説-
2	8/26	『大和物語』の和歌伝説② -芦刈伝説-
3	9/2	『大和物語』の和歌伝説③ -龍田山伝説-
4	9/9	『大和物語』の和歌伝説④ -采女伝説-
5	9/16	『大和物語』の和歌伝説⑤ -安積山伝説-
6	9/30	『大和物語』の和歌伝説⑥ -姥捨山伝説-

こちらの講座は、単位認定講座になります。6月6日(月)から募集を開始する講座は他にもございます。「『大和物語』の和歌伝説」講座の詳細や他の講座については、募集要項またはホームページにてご確認ください！



【答え】寝息大きいね (ねいきおおきいね)

学長コラム【第33回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)

昭和の大横綱、大鵬の父親は、ウクライナ第2の都市ハリコフで生まれた。一世紀少し前、ロシア革命の難を逃れて南サハリンの港町・敷香（当時は日本領、現ポロナイスク）に移り住んだ長身のウクライナ人は、洋服店で働く日本人女性を見そめた。ふたりはこの地で5人の子をもうけ、その一人がのちの大鵬である。

第二次大戦が終わる2年前、父は集団帰国命令で祖国に戻り、妻子と生き別れになった。

詳しい経緯がソ連崩壊後に明らかとなり、2011年、大鵬はウクライナの友好勲章を受け、黒海に面した港湾都市オデッサには土俵入りの銅像が建てられた。



大鵬の父親が極東に向けて蒸気船で旅立った地とされる。

(現在ロシアが攻撃の狙いを定めているのが要衝オデッサである)

4月5日、政府専用機でウクライナから20人が来日。日本が受け入れた避難民は424人となった。「難民鎖国」と批判される日本だが、徐々に移民社会へシフトせざるを得なくなっている。

大鵬は2013年、72歳で亡くなった。

6月の聴講のご案内

学びたい講義を一つだけ、1日だけなら参加してみたい。そんなご希望にお応えします。お好きな講義(日)を選んで聴講することができます。

④映画からみるぼくらの青春～アイドルを通じて～

木曜1限 10:30~12:00

6/9	「一心太助」シリーズ 昭和33~38年/沢島忠監督/中村錦之助	大阪芸術大学 非常勤講師 吉田馨
6/23	『ひばりの花笠若衆』昭和33年/佐伯清監督/美空ひばり	

⑦災害を知り、災害に備える

【大阪公立大学 都市科学・防災研究センター提携講座】

土曜2限 13:00~14:30

6/4	実習で見る地震の発生と地盤の被害	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 特別研究員 中川康一
6/11	地震時の建物被害から命を守る	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授 生田英輔
6/18	災害を乗り越えるためのつながり-避難行動要支援者への配慮-	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授 野村恭代
6/25	家庭でできる地震対策	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 研究員・特任教授 宮野道雄

- 場所 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)
- 申込 来館、電話、FAX
- 申込期間 当該講義日の1週間前から前日まで ※先着順。定員に達し次第、締め切りとなります。
- 聴講料 1講義につき800円(当日支払)

他にも聴講を受付している講座がございます！チラシまたはホームページでご確認ください。

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LICはびきの内)
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分~17時30分 (2階学習情報室 9時30分~16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

検索